

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

### 事業名 岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業イノベーション推進課 成長産業係

電話番号：058-272-1111 (内3750)

E-mail：c11352@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,067 千円 (前年度予算額： 880 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	880	880	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,067	504	0	0	0	0	0	0	563
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県は、自動車や航空機の分野で培った高度なモノづくり技術を有する県内企業等を対象にヘルスケア産業等の成長産業分野への新規参入・事業拡大の促進を図っている。

今般の原材料価格の高騰や人手不足の影響により県経済は大きな打撃を受けており、県内事業者の事業継続、経済再生に向けた支援と同時に、新たな事業展開支援の両面で取組みを進めなくてはならない。

特にヘルスケア産業は、不況や社会的な混乱に対する影響が小さく、確実に成長していく分野と言われている一方、新規参入には医療現場ニーズを得るなど取組み実績のない企業には障壁が高い。このため、医療・福祉・健康分野の関連団体と県内モノづくり企業の接点及び先行する企業のノウハウ共有が必要である。

### (2) 事業内容

医療・福祉・健康分野のニーズを把握し、課題解決に向けたヘルスケア産業の創出を図るため、県が設置した「岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク (以下、ネットワークという。)(※)」により、医療、福祉、健康分野の関連団体と、県内モノづくり企業等との連携の場を提供する。

#### ① 医療・福祉・健康分野技術動向誌

・医療・福祉・健康分野の最新動向や薬機法等の解説及び、各大学や機関の取組等をネットワーク登録者に情報提供 (※発行：4回)

#### ② アドバイザー設置 (会議)

・ヘルスケア産業の業界動向や県施策やネットワークの取組に対する助言や意見交換する場となる会議を開催 (※会議開催：1回)

- ③ 情報発信（HP・メルマガ等）  
 ・ネットワーク登録者へ情報発信  
 （HP：随時、メルマガ：1回/月程度）

(※) 医療、福祉、健康分野の関連団体と、県内モノづくり企業等との連携による課題の解決及び新たなビジネス機会を創出するネットワーク。各団体や企業は、組織の基本情報と合わせて、ニーズやシーズ情報を登録し、登録者間のマッチングを図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

成長産業分野における企業支援事業であり、積極的に推進する必要がある。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	116	アドバイザー謝金
旅費	99	アドバイザー費用弁償、職員旅費
需用費	2	会議費
委託費	850	技術動向誌委託料
合計	1,067	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「『清流の国ぎふ』創生総合戦略」及び「岐阜県経済・雇用再生戦略」において、成長産業の活力強化に向けた支援の推進のためヘルスケア産業の新商品開発・販路拡大支援を掲げている。

(2) 事業主体及びその妥当性

産業振興および医療現場等の課題解決に資する本事業を、県が実施することは妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県が設置した「岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク（以下、ネットワークという。）」を活用し、医療、福祉、健康分野の関連団体と、県内モノづくり企業等との連携する場を提供し、医療・福祉・健康分野のニーズを把握・課題解決に向けたヘルスケア産業の創出を図る。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
						70%
ネットワーク登録者数（累計）	0者	78者 (R4.3末)	93者 (R5.3末)	108者 (R6.3末)	132者 (R8.3末)	70%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	9月1日にヘルスケア産業推進ネットワークを設立し、9月16日にアドバイザー会議を開催した。ネットワークの新規登録者数は68者であり、登録者に対してメルマガを9件（臨時号含む）配信した。
令和3年度	8月5日にポータルサイトを開設し、11月25日にアドバイザー会議を開催した。ネットワークの新規登録者数は10者（累計78者）であり、登録者に対してメルマガを19件（臨時号含む）、技術動向情報誌1-3号を配信した。 指標① 目標：80者 実績：78者 達成率：97.5%
令和4年度	9月9日にアドバイザー会議を開催した。ネットワークの新規登録者数は16者（累計93者）であり、登録者に対してメルマガを17件（臨時号含む）、技術動向情報誌4号-7号を配信した。 指標① 目標：96者 実績：93者 達成率：97%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)            3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>原材料価格高騰・人材不足等医療・福祉・健康分野の関係団体等が抱える課題とモノづくり企業等が得意とする技術等をマッチングし製造業の新分野への進出、新たなビジネス・チャンスの創出に向け、県が支援する必要性は高い。</p>
<p>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)            3：期待以上の成果あり            2：期待どおりの成果あり            1：期待どおりの成果が得られていない            0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	<p>概ね目標どおりに新規登録者が増加している。</p>
<p>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか)            2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	<p>県産業経済振興センターと連携しながら、事業の周知ならびにマッチング支援を実施している。</p>

### (今後の課題)

<p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b>            単年度では、ネットワークを活用した持続的なマッチング・取組が期待できないため、取組・支援を継続する必要がある。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

### (次年度の方向性)

<p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b>            次年度以降も、ネットワークを活用し、医療・福祉・健康分野の関連団体と、県内モノづくり企業等との連携の場を提供し、新たな需要に対する課題解決や新たなビジネス機会の創出する支援を持続的に実施する必要がある。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>ヘルスケア産業ステップアップ支援事業費補助金  <b>【産業イノベーション推進課】</b></p>
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	<p>上記事業でロールモデルとなる企業への補助要件として開発や海外展開ノウハウの取材等を実施し、ネットワーク登録者に発信することで、県全体のヘルスケア産業を推進する。</p>